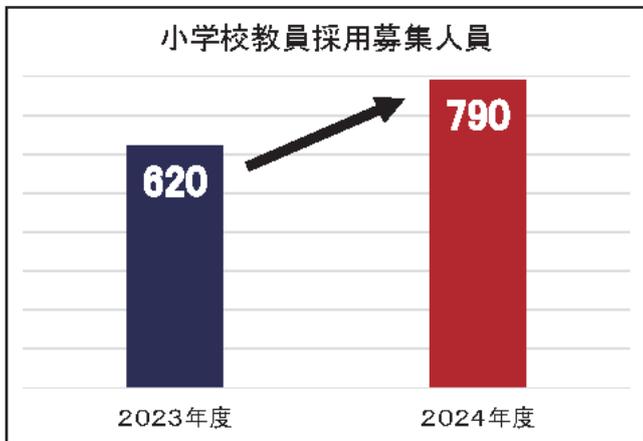


深刻な  
教員不足

# 共産党「提言」 の方向で

## 解消へ さらに一歩前進

公立小学校 2024年度からの採用募集人員  
790人の予定が明らかになりました  
2023年度より170人増えます



公立小学校2023年度からの新規採用募集人員は620人。2024年度（今年7月に採用試験実施）の募集人員は、これを大きく上回る790人を予定していることが明らかになりました。日本共産党は、2022年8月に深刻な教員不足解消に向けて「提言」を発表。新学期がスタートする4月初めから県独自に正規教員を確保し「先生がいな」事態を解消するよう求めてきました。先の2月定例県議会でも県として、200人分の正規教員新規採用を増やすための「予算組替え」

を提案し、文教常任委員会では「合格者を増やしたことは評価できるが、県教委自身が募集人員大幅増に踏み出さなければ、根本的解決にはならない」と迫りました。党県議団「提言」の方向で、一歩ずつ前進させています。それでも、まだまだ先生が足りません。千葉市を除く今年2月の公立学校の講師未配置は400人を超えています。



これからも県民運動と力をあわせ、  
教員不足解消へ全力でがんばります。